

## しもすわガーデンプロジェクトに取り組む

本誌4月号でご紹介した、しもすわ未来議会での下諏訪中学校の生徒の提案により始まったプロジェクトです。社中学校と町教育委員会が事務局となり、町内小中学校・高校にまでその活動は広がり、町をあげての取り組みになってきています。一般町民の方のご協力の申し出もいただき、何回か話し合いが持たれながらプロジェクトが進められています。

社中学校の「やしろガーデンプロジェクト」から活動を支えてくださり、今現在はボランティアで事務局に入って、活動全体を見守りお手伝いいただいている久保田さんや、各校代表児童生徒の活動や思いをご紹介します。

まちを愛する人が育つ  
住みよいまちづくりを

五官 久保田 みすず



以前より社中では「地域に花を」という考えで、「やしろガーデンプロジェクト」という活動が生徒会で行われていました。去年三年の宮下君が、しもすわ未来議会で「やしろガーデンプロジェクトを拡大してしもすわガーデンプロジェクトにして、下諏訪町を花でいっぱいになりたい」と提案しました。その提案から生まれたのが、「しもすわガーデンプロジェクト」です。活動の中心は町内四小中学校、花田養護学校、下諏訪向陽高等学校の六校と、町民有志のボランティアが携わっています。プロジェクトの内容は、育てやすく明るい色が良いというこ

とで、マリーゴールドが選ばれました。花を種から育て、一〇個のプランターに移植し、それを町内の施設（駅、万治の石仏、大社通り等）に飾るとい



苗の育て方をいねいに説明する 7/23

五月の連休過ぎに、各校一斉に種まきが行われ、活動が開始しました。

いざ始めてみると相手は生き物、発芽がうまくいかず、蒔き直しもありました。七月中旬には、いよいよプランター移植が行われました。その後花は、八月下旬頃から各施設を美しく飾ります。

花を育てるといことは、毎日世話をしなくてはなりません。



花を見つめる心

本当に大変なことだと思いきや、初めての試みでいろいろと試行錯誤もありますが、町中を美しくしたいという気持ちで頑張っています。

一粒の「下諏訪町を花あふれる町にしたい」という種がまかれました。花を育てるとい活動を通して、やさしさ、美しさ、感じる気持ちを体験し、ひいては町を愛する人が育ち、住みよいまちづくりに成長していけば嬉しいですね。

また、来年、再来年と、活動の輪が広がってほしい、と密かに願っています。町中で、黄色いマリーゴールドの花を見かけましたら、「子どもたちの気持ちのこもった花が咲いている」と、思ってください。

つくる側の楽しみ

下諏訪向陽高校 三年 名取 美晴



この「しもすわガーデンプロジェクト」は、下諏訪町民の「下諏訪を花でいっぱいになりたい」という願いから始まった企画です。初めて会議に出席した時は、「町の方々の期待が込められた大きなプロジェクトであるのに、小中学生を先導し、かつ大人の方と協力し合いながら成功させることができるだろうか」と不安に思っていました。しかし、会議の回数を重ね、プロジェクトを楽しみにしてください。さっている方のお話を聞いて、「観光に来ていただいたお客さんはもちろん、地域の方々に對するおもてなしの心を第一にして、成功させてみせる」という強い思いに駆り立てられます。プロジェクトは会議に名を連

ねる方だけでなく、陰ながら応援していただく多くのの方々によって支えられ、つくられているのだと実感します。



黒板に出された意見を整理する

現在のプロジェクトは発展途上で、花を見てくださる方をどのように楽しませることができると予想もつきません。驚かせるのか、感動させるのか、あるいは笑いを誘うのか。いずれにせよ、見てくださる方のことを考えながら企画することは、つくる側の楽しみでもあります。今後、地域の方や観光客の方の気持ちを大切にしながら頑張りたいです。

プロジェクトへの思い入れ

下諏訪向陽高校 三年 遠山 真史



参加した当初は、不安でいっぱいでした。ガーデンプロジェクトとは、昨年度「しもすわ未来議会」で提案され、決定されたものです。そのプロセスを知らないままに、実施運営する側になってしまいました。でも、回を重ねるごとにそんな不安もなくなり、今では積極的に計画に参加しています。

この計画は、小中学生と高校生と地域の人たちが協力し、下諏訪町を花でいっぱいにするというものです。目的としては、花を中心とした下諏訪町の人の笑顔、さらには外から町にいらつしやる人たちのおもてなしをして、町を活性化させるというものです。

ですから、この計画に携わる者として、地域の人たちや小中

学生と一緒に全力でやっていきたいと思っています。

現段階では、花の生長はどの種も順調に育っています。これから先に行う植えかえが楽しみです。

計画はまだ決まっていらない部分があり、それを詰めていくのが大変ですが、毎日がとても充実していて、この計画に参加でき、本当に楽しいです。計画が達成するまであと数ヶ月しかないのです。良い結果が出るように力を尽くします。



プロジェクトグループBで司会をする